

多摩都市モノレール町田方面延伸にかかる要望書

町田市

多摩都市モノレール町田方面延伸にかかる要望書

平素から、公共交通網の整備につきまして、格別のご高配を賜り心から感謝申し上げます。

多摩都市モノレールの多摩センター駅から町田方面への延伸路線は、2000年の「運輸政策審議会答申第18号（東京圏における高速鉄道に関する基本計画について）」において、「今後、整備について検討すべき路線」として位置付けられており、町田市を含む多摩地域にとって大変重要な路線です。

町田市は、現在約42万人の人口を抱えており、商都として発展してきた都市です。しかしながら、町田市と多摩地域の他都市との繋がりに目を向けると、南北に結ぶ公共交通網や道路網は依然として未整備の部分が多く、最も密接であるべき多摩地域の他都市とのヒト・モノ・文化の連携、交流は不十分と言わざるを得ません。また市内に目を向けると、鉄道駅は全て市域の外縁部に位置しており、超高齢社会において誰もが移動し易くするためには、市域中央部を貫く、新たな公共交通システムの構築が喫緊の課題となっています。

多摩都市モノレールの町田方面への延伸は、これら町田市の課題を解決させるだけでなく、多摩地域における交通ネットワークを格段に充実させ、地域全体の発展に大きく寄与するものであると確信しております。

そこで現在町田市では、市民、議会、行政が一体となって、多摩都市モノレールの町田方面への延伸の早期実現に向けた各種活動に取り組んでおり、次期交通政策審議会答申を間近に控え、市民の機運も高まっております。

つきましては、現在、「今後整備について検討すべき路線」に位置付けられている多摩都市モノレールの町田方面延伸路線が、次期交

通政策審議会答申において、整備が推進されるような位置付けとなり、1日も早く延伸が実現しますよう特段のご配慮を賜りたくお願い申し上げます。

2015年3月24日

国土交通大臣 太田 昭 宏 様

町田市長 石 阪 丈 一